

校長 あいさつ

～「心通わせ、夢を育み、感謝あふれる学校」をめざして～

こんにちは。

瑞穂町立瑞穂第四小学校 校長 高橋 一広 です。

本校は通常の学級が12学級（全学年2学級ずつ）と特別支援教室「みどり教室」が2学級の学校です。今年度は新たに50名の新1年生を迎え、全校児童347名（4月1日付）で、令和4年度の教育がスタートしました。

校庭は全面芝生化され、児童は芝生の感触を味わいながら活発に体を動かしています。そして、毎朝通学路を見守ってくださるPTAや地域の方々の心強いサポートがある学校です。

今年度も「新型コロナウイルス感染防止への適切な対応」と「学びの保障」を最重要課題とし、「できないからやらない」のではなく「今、何ができるか」という視点で学校経営を行ってまいります。そして子供たちが幸せいっぱい笑顔で過ごせるために、

「人と関わり合っていく中で心を通わせ、お互いを思いやること」
「『～したい』という夢や希望をもち、それに向かって挑戦していくこと」
「夢の実現のために、全ての人に感謝の気持ちをもつこと」

を大切にし、「心・夢・感謝」の3つを合言葉に、

「心通わせ、夢を育み、感謝あふれる学校」を目指します。

また、「時を守り、場を清め、礼を正す」ことを意識し、本校の重点課題である「学力向上」を中心に、学びに向かう「身構え・心構え・物構え」の徹底を図ります。さらに「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け「学びに火をつける」授業改善を工夫します。そして、挨拶と笑顔があふれ、保護者や地域から信頼される安心・安全な学校をめざします。

今だからこそできることを考え、保護者や地域の皆様と連携しながら、子供たちのために教職員一同全力を尽くしてまいります。

保護者の皆様をはじめ地域の皆様、関係機関の皆様には、本校の教育活動に対しましてご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。